

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			外階段には手摺りがあり、事業所内の段差は無い。必要に応じてエレベーターの利用が可能。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			毎朝のミーティングにおいて前日支援の振り返りと、当日の支援の目標設定及び確認を全職員で行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			「わからない」等の記載項目に関して、通信・ホームページ等で発信するようにしている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			ホームページにて公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	未実施
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			定期的な内部研修の他、調布市福祉人材育成センター主催の階層別研修や虐待防止研修への参加をしている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			各保護者様との定期的な面談に基づき、課題と目標を検討した上で計画を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			当日の通所児童の特性に応じた活動プログラムを指導員が中心となって立案している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			季節ごとの行事や課外活動、児童の特性に合わせたプログラムを立案し、帰りの会（グローイングプログラム）の時間に行っている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			平日は主に学習とグローイングプログラムの中での課題設定を行い、休日・長期休暇においては上記に加え、課外活動における公共マナーや社会性を育むことを目標に課題設定を行っている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			個別活動の計画については、専門的支援計画にて補足している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			毎朝のミーティングにおいて支援内容、送迎時間の確認、それぞれの役割分担の確認を行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			ミーティングでの振り返りと申し送りノートを活用し、常に新しい情報を共有することに努めている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			サービス提供記録、実績記録表及び法人共通のプログラムへの記録をし、振り返りや改善ができるようになってきている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			年2回の保護者面談の他、日々ミーティングにて情報共有を行い、見直しを行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	<input type="radio"/>			
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>			管理者が中心となって参加するほか、直接支援を行う児童指導員も参画している。

関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			特別支援学校主催の連絡会への参加、連絡帳の相互閲覧、迎え時に直近の様子の聞き取りを行っている。
	22	医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				現状、医療ケアの必要な児童が通所していない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			就学前に利用していた児童発達支援事業所から個別支援計画等を共有し、児童の課題を事前に理解できるようにしている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			保護者を通して、就労事業所での生活へ繋がるよう助言を行った。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			児童発達支援センターの子ども施設訪問事業を利用し、作業療法士の方に来訪してもらい、該当児童のモニタリングと支援の助言をもらった。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		公園や児童館を利用することはあるが、障害のないお子様との交流を計画的に行ってはいない。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	現状、市の児童部会に所属していない。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳や送迎時の聞き取りを基に、必要に応じて電話や対面での相談援助を行っている。相談支援事業所等との連携を行っている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			ペアレントトレーニングを基盤とした相談援助を、都度行っている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約面談時に読み合わせを行い、内容の確認を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			連絡帳や送迎時等の各保護者様との聞き取りに対して、口頭や電話での相談援助を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			令和5年度は10月に対面にて実施。育児相談の時間を設け、家庭ごとの課題を共有することができた。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情相談窓口（管理者）を設け、都度迅速に対応し、再発防止策を提示している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月の通信の発行とホームページやSNSでも定期的に活動の様子を発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			絵カードや室内の構造化を進め、発語による意思伝達がない児童も活動に参加が出来ている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			ハロウィンなど季節行事においては、近隣の商店や飲食店の方々にご協力いただいている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		内部研修にて定期的に各マニュアルの読み合わせと確認を行う。保護者への周知は契約時に説明をし、事業所保護者閲覧用の資料を設置している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			毎年5月に地震、11月に火災の避難訓練を実施している。また、定期的に研修やスタッフの避難訓練を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			内部研修の実施と調布市福祉人材センター主催の研修への参加を行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		虐待防止マニュアルにて規定を定めている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		保護者からの申し出により対応している。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。または限られたスペースを工夫し有効利用しているか	15	1			・室内については、あまりわかりません。 →パーティションなどを用いて、児童が集中して活動できるよう構造化をしている。
	2	施設内、車両は整理整頓がされているか	16				
	3	事業所の感染症対策意識に対し、満足しているか	15	1			
	4	職員の配置数や専門性は適切であるか	15			1	
	5	保護者及び子どもへの職員の対応は適切だと感じているか	16				
	6	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	2		7	・室内については、あまりわかりません。 →2階への移動は必要に応じてエレベーターの使用が可能です。施設内に段差はありません。
適切な 支援の 提供	7	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか	16				
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	15	1			・子どもが楽しめる企画が多く、ありがたいです。 ・親子ともに満足しています。
	9	放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	2	2	9	・必要性を感じていません。 →公園活動や課外活動先で通所児童以外の児童と一緒に遊ぶことがあります。
保護者へ の説明等	10	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16				
	11	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	15	1			・いつも子供のことを褒めてくれます。
	12	保護者に対して、面談や育児に関する助言等の支援が行われているか	15	1			
	13	保護者会等の開催等により、保護者同士の連携が支援されているか	12	1		3	
	14	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	1		4	・苦情を出したことがないのでわかりません。
	15	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16				
	16	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	16				・毎月GreenApple通信で活動の様子が分かるのでうれしいです。 ・毎月通信を楽しみにしてます。
17	個人情報に十分注意しているか	16					
非常時 等の 対応	18	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	13	2		1	
	19	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練が行われているか	10	1		5	
満足 度	20	子どもは通所を楽しみにしているか	15	1			・GreenAppleへ行ける日は喜んでます。
	21	事業所の支援に満足しているか	16				・日中一時支援がとても助かってます。